

D-ラクチド

ー植物由来生分解性樹脂モノマーー

概要

高光学純度D-乳酸を二量化した生分解性樹脂モノマー

用途

PLA(ポリ乳酸)やPLGA(ポリ乳酸・グリコール酸共重合体)合成用原料

特徴

ポリマーグレードとして使用可能な低酸価・低水分の高品質D-ラクチド

背景

BACKGROUND

日本材料技研(株)では、AGC(株)が開発した独自の発酵技術によりD-乳酸を製造しています。D-乳酸を生分解性樹脂原料として利用できるよう、二量化したD-ラクチドの製造も実施しています。

製品概要

PRODUCT OVERVIEW

植物由来原料から製造されたポリマーグレードのD-ラクチドです。

化学名	(3R,6R)-3,6-ジメチル-1,4-ジオキサン-2,5-ジオン	<p><製品写真></p> 
CAS No.	13076-17-0	
分子式(分子量)	C ₆ H ₈ O ₄ (144.13)	
性状	白色結晶状粉末	
融点	95~102°C	

製品特長

PRODUCT FEATURES

高純度D体

一般的に流通しているL体ではなくD体であり、高光学純度です。(97%以上)

低水分量 低酸量

ポリマーグレードとして重要な低水分・低酸価を実現しています。

水分量・・・300ppm 以下

酸量・・・2mmol/kg 以下

※これらは分析値あり、保証値ではありません。

想定用途

EXPECTED APPLICATION

D-ラクチドをモノマーとして使うことで、医療用途や包装材料用途などに向けた新たな生体吸収材料や生分解性樹脂を開発が可能です

例) ポリD-乳酸(PDLA)

ステレオコンプレックスPLA(ポリL-乳酸とポリD-乳酸の等量混合物)

グリコール酸/D-乳酸共重合体(PGDLA)

お問い合わせ先